

東北森林管理局における令和6年度重点取組

令和6年4月16日
林野庁東北森林管理局

1 次世代のため、樹種や品種にこだわって100%再造林を進めます

・森林の多面的機能が高度に発揮されるよう、自然環境や花粉の少ない森林への転換等に配慮しながら、利用期に達した森林を適切に伐採するとともに、適地において100%再造林を実施するなど、森林の確実な更新に取り組めます（概要版：P3、冊子：P5）。

2 高品質ブランド材も含めた国有林材の供給を拡大します

地域の木材需要動向を踏まえ、国有林材の安定的な供給に努めます。この中で、高品質ブランド材についても、需要者のニーズを踏まえて供給していきます（概要版：P5、冊子：P16）。

3 山で働く全ての人の安全を高めます

・新技術の導入等により、生産性と安全性の抜本的な向上を図ります。

・森林土木分野においても、ICT機器の活用により施工や施工管理の安全性や生産性の向上に取り組めます。

・日本伐木チャンピオンシップへの協力など、関係者と連携して安全意識の向上に取り組めます。

（概要版：P4、冊子：P12～15）

4 青森ヒバと秋田スギの美林を増やす取組を推進します

日本三大美林である青森ヒバ及び秋田スギの美林を後世に引き継いでいけるよう、美林へ誘導する優良林分の掘り起こしに引き続き取り組むとともに、青森ヒバについては、令和5年度に選定したモデル林において、美林誘導に向けた施業を実施します。秋田スギについても、モデル林を選定します（概要版：P3、冊子：P6）。